

株式会社ジェイコム千葉 木更津局 2022年度 放送番組審議会 議事録

2022年度のジェイコム千葉 木更津局放送番組審議会は、2023年6月19日(月)に木更津局2階会議室にて開催された。

<放送番組審議会委員>

■ご出席

石川 豊博 様

小島 悟 様

竹内 一視 様

鶴岡 佳代 様

李 程英 様

(50音順)

<放送番組審議会会長の選出> (事業者事務局)

会長に李委員を選出した。

<ジェイコム千葉 木更津局 現況ご報告> (事業者)

事業者側から今年度のジェイコム千葉 木更津局概況について報告を行った。

<J:COM チャンネルご報告> (事業者)

事業者側から今年度のJ:COM チャンネルについて報告を行った。

<質疑応答・意見交換> (李会長による進行)

委員

- ・「LIVE ニュース」では、時を得た話題を取り上げて放送しており、地域密着のJ:COMならではの感じている。
- ・「WEEKLY トピックス」ではスポーツ、お祭り、イベント、季節の風物詩を取り上げており、よいと感じている。

- ・行政でもいろいろな情報発信をしているが、なかなか地域の情報の拾い出しが難しい。ネタの拾い出しのコツなどがあれば教えてほしい。
- ・「オーガニックシティきさらづ」では、イベント実施までの振り返りをされていて、イベントそのものしか見れない市民へ長い期間の準備の様子が見れたことで、木更津市の取組みを市民に披露できていてよかった。
- ・「長々と散歩」については、首長が普段着で出演しており、より身近に感じることができている。君津市長の前職赴任地を取り上げてもらい、市長にもよかったのではと思う。
- ・スポーツ関連番組については地域貢献にも繋がっており、これからも続けてほしい。
- ・君津市長選挙については、市職員が当日選挙事務所に行き、市長の話を聞くというような機会がないので、今後の考えなどを知ること出来た。今後の業務に活かしていきたい。

事業者

- ・ネタ拾い出しについては、基本は各行政から展開されているイベント情報を収集しており、地方紙やフリーペーパーからも拾っている。他にも SNS での発信による情報や過去に取材に行ったものを自社資料から引っ張り出し、それらから 4 市の情報が満遍なくいくような構成にして放送している。
- ・地元情報をよりよく分かっている人は、制作側でも知り得ない情報を持っていたりするので、当社では出演者やナレーターに地元の方を起用することがある。
- ・「LIVE ニュース」に関しては、創業を支援している「らず-Biz」とも連携しており、木更津中心に市民が知らない情報をより早く出せるように心がけている。
- ・政見放送については、当社では放送せず、選挙報道のほうに注力している。選挙放送については公平さが求められ、何を話すのかしっかり準備する必要があり、今のところは難しいと考えていたが、そうした点も考えながら事前にしっかりと取材したうえで、選挙の争点を示すことはできるのかと思うので、ご意見については今後の参考にしたい。

委員

- ・「オーガニックシティきさらづ」については、限られた時間で映像もテロップも分かりやすく、伝えてほしいことが的確に伝わっていてよい。
- ・「長々と散歩」については、市の伝えたい魅力を局長と市長でしっかりと伝えてもらっていて、ありがたい。
- ・番組制作では、スケジュールリングなどがタイトななかでの進行で難しく感じるところがあり、他市や他番組でも同様なご苦労があるのかと感じた。

委員

- ・「LIVE ニュース」、「WEEKLY トピックス」でかずさ4市の情報が放送されることを嬉しく思う。
- ・富津市では 2022 年 6 月に富津市未来構想を策定し、市が目指す将来像を「誇りと愛着をもてるまち富津」としているが、番組のなかで地域の話題として取り上げられることで、視聴者のなかでそれが自慢となって、ひいては市の誇りや愛着に繋がると考えている。

積み重ねこそが大きな成果になると思うので、引き続き街の自慢などの話題を多く取り上げてほしい。

- ・「長つと散歩」では、市長と秘書が鋸山登山の取材を行なったが、かなり筋肉痛となったと聞いている。制作スタッフは仕事とはいえ大変な仕事だと感じた。素晴らしい番組なので今後も地元再発見に繋がるような番組なることを期待している。また、富津市長は食通なので飲食店の食べ歩きなども良いのではと感じた。
- ・君津市長選挙特番については、リアルタイムで視聴していたが、非常に丁寧かつ臨場感があってよかった。選挙前に政見放送的な番組があってもよいのではと感じた。有権者が選択するのに助かるのではと思った。

委員

- ・「LIVE ニュース」は、キャスターの嘉屋崎さんは袖ヶ浦市在住だが、視聴者側からすると身近な方が出演しており、親近感をおぼえる。
- ・行政の立場では、新聞購読数の減少や市広報が読まれない、自治会加入率が50%台という状況で市民に回覧板が回らない等の要因から、市のなかでどのようなことが起きているかをお知らせすることが非常に難しくなっているが、J:COMで地域密着した情報を発信してくれることは有難く、引き続き市政全般の情報を地域の方々に届けてほしい。

委員

- ・きれいな海を子どもたちと守る取り組み(第7回きれいな海のまち木更津コンテスト)を紹介した放送は、地域密着を感じ、感動した。
- ・木更津中央公民館のフリースペースで受験時期になると沢山の高校生が、毎日夢中で勉強している。その様子を画像1枚だけでもよいので取材・放送することで、学生たちは嬉しいと思う。J:COMの番組に私が出た、僕が出た・・・ということになり、J:COMで反響が出ることになる。
- ・袖ヶ浦市郷土博物館で行った凧揚げの取材のように、知人が1人映っているだけでも番組で映っているか探すようになる。もっと地域の方へ番組告知をすることが、番組を視聴してもらう楽な方法なのでは？

事業者

- ・地域密着で何を発信したらよいのか常に悩み考えている。ターゲットをしっかりと考えて取り組んでいかないといけないと改めて感じた。

委員

- ・木更津に住んでいてもあまり地元のお店に行かないが、地域のお店紹介が放送されることはとてもよいと思う。都内にある有名なお店のようなお店も木更津にもあることを知ることができる。コロナウィルス感染拡大により、お店がお休みとなり経営が苦しいので、もっと賑やかに楽にできるようにお店を徐々に紹介することで、お店にも住民にとっても嬉しいのでは。

- ・おいしいとは言えないが、注文も計算もすべてコンピューターの飲食店がある。若者には当たり前を感じることも、シニア層にとっては操作方法が勉強になるので嬉しい。

事業者

- ・コロナ禍でイベントも少なくなっていたが、ようやく落ち着いてきてイベントも増え、お店と一緒に盛り上げていく取り組みは必要。
- ・お店の前をよく通るが、実際の店内やメニューはどうなっているのかといったような地元にも分からないこともかなりあるはず。そういう方々が放送をご覧になって、お店のことが分かるような紹介をやってもよいと思う。
- ・「LIVE ニュース」はかずさ 4 市以外にも千葉、習志野、八千代、船橋、市川、浦安にも放送されているが、金曜はかずさエリアの情報を中心に放送することもあり、沢山あるかずさエリアの観光地は、地元民にとっては当たり前の情報でも、他エリアに向けて週末おでかけ情報などを優先的に取り上げたい。
- ・前回、袖ヶ浦の北川鶏園の卵を紹介したが、結構反響があったと報告を受けたが、そのなかに知ってはいたが来たことが無かったという声があった。
- ・君津にある光永ファームの光永卵の取材にいったが、鴨川に近い場所だが、山奥に行かないと手に入らないようなものも直売所にあるので、かずさエリアの端々まで行かないと拾えない情報は沢山あるので、網羅していきたい。

<閉会>（事業者事務局）

本日頂戴した番組に対する貴重なご意見・ご要望を今後の番組制作に活かしていくことを事務局よりお伝えし、放送番組審議会を終了した。

以上